

## グループ子会社 環境リサーチ株式会社の雑誌記事掲載についてのお知らせ



この度、日報ビジネス株式会社が刊行している、解体工事・建設リサイクル専門誌『E-Contecture』(2022年7月号)の特集記事『踊り場に立つ石綿問題』の中で、当社グループ子会社である環境リサーチ株式会社(以下、環境リサーチ)の取材記事が掲載されました。大気汚染防止法と石綿障害予防規則の改正法令が本施行となったことを踏まえ、関係する企業の取り組みについて掲載されている中で、環境リサーチのアスベスト調査・分析やお客様への取り組みについて掲載されています。

・[出典 日報ビジネス株式会社 隔月刊『E-Contecture 7月号』\(画像ファイル\)](#)

・『E-Contecture』ホームページ <https://www.nippo.co.jp/E-Con/>

当社グループでは、物流ソリューション事業、プラント事業、次世代エネルギー開発事業のほか、産業機械事業、建築事業、環境事業などを展開しております。2022年度には、みらい創生事業本部を組成し、それらを担うグループ各社の事業拡大や相互シナジー発揮、新規事業開発の促進を図っております。

その中で、2018年にグループインした環境リサーチは、アスベスト調査・分析を主力事業として、シックハウス、騒音・振動、カビ・臭気などに関わる高度な調査・測定、分析技術を保有しております。近年は、その技術を応用して、IoTを用いた分析手法を開発するなど、最先端を走る大手企業の研究所や大学など多様なパートナーとの共創により技術的領域の拡大と新たな価値の創造に積極的に取り組んでおります。

特に、人体への健康被害をもたらすアスベストの調査・分析に関しては、正確かつ適切な処理技術が求められておりますが、同社は、創業以来30年以上にわたる豊富な経験に裏付けられたノウハウを活かして、多数の認定技術者や自社所有の高性能な分析機器により、年間3万検体を超える業界トップクラスの分析処理能力を誇っております。

今後も、トヨカネツグループは、環境分野への積極展開を推し進め、持続可能な環境・社会づくりに寄与するサービスやソリューションの提供を続けてまいります。

以上

【お問合せ先】

トヨカネツ株式会社

みらい創生事業本部 成長戦略室

TEL:03-5857-3333